

京都府土木職ワンデイ仕事体験

京都府が進めている道路、河川、公園、下水道、港湾などの整備事業や施設管理について、実際の現場で仕事を体験していただけます！

「土木職の仕事を実際に見てみたい方」「公務員の仕事に興味がある方」
「京都のまちづくりに関わりたい方」はぜひお気軽にご参加ください！



開催時期 下記のとおり、各コース 10:00～17:00（予定）

実施日数 1日 各コース5名程度（複数コースへの参加も可）

申込期限：令和8年7月31日（金）

内 容

①京都府港湾局	（舞鶴市）	8月18日（火）
②京都土木事務所	（京都市）	8月19日（水）
③中丹東土木事務所	（綾部市）	8月20日（木）
④乙訓土木事務所	（向日市）	8月24日（月）
⑤丹後土木事務所	（宮津市）	8月25日（火）
⑥南丹土木事務所	（南丹市）	8月26日（水）
⑦流域下水道事務所	（長岡京市）	8月27日（木）
⑧中丹西土木事務所	（福知山市）	8月31日（月）
⑨山城南土木事務所	（木津川市）	9月 1日（火）



お申込みは右記QRコードよりお申込みください！

京都府職員
採用情報HP



京都府土木職ワンデイ仕事体験 ～各事務所の説明①～

①京都府港湾局

京都府港湾局は、関西経済圏の日本海側ゲートウェイである京都舞鶴港をはじめ、宮津港、久美浜港、伏見港の4港を所管し、物流・観光・防災の基盤となる港づくりを担っています。令和8年度は、京都舞鶴港において、舞鶴国際ふ頭の用地造成、クルーズ船受入機能の充実に取り組むほか、大野辺緑地を核とした賑わい空間づくりの検討を進めています。海に開かれた港を舞台に、物流・防災・観光と多面的な役割を担いながら、地域の未来を支えるみなとまちづくりに携われるのが特徴です。

②京都土木事務所

多くの人に愛される鴨川などの河川の治水対策や環境整備をはじめ、嵐山公園の保全・魅力向上、「みなとオアシス」にも登録された伏見港のリニューアル、砂防・急傾斜地崩壊対策事業など、多様なインフラ整備に取り組んでいます。また、古都京都として、「つくる」だけでなく、「守り続ける難しさ」に向き合いながら、安心して魅力あるまちづくりを進めています。

③中丹東土木事務所

当事務所では、日本海側国土軸の一翼を担っている舞鶴若狭自動車道と京都府の南北軸を形成する京都縦貫自動車道が結節する地域の特徴を活かし、人流・物流の円滑化や地域間交流を図るため、小倉西舞鶴線（白鳥トンネル）や小浜綾部線（大町バイパス）等の道路整備を進めており、小倉西舞鶴線については、令和7年5月に新しいトンネルが開通しました。また、令和5年8月豪雨により発生した土砂災害への対策として砂防えん堤を新設し、地域住民の安全・安心を守るための事業を進めています。



京都府土木職ワンデイ仕事体験 ～各事務所の説明②～

④乙訓土木事務所

京都市に隣接する乙訓地域は、都市化が進んだ人口密集地が広がっており、都市部の景観に配慮した歩道整備や無電柱化推進事業などを進めています。一方、西山山麓部では、地域の安全・安心のため、砂防・急傾斜地崩壊対策事業を実施する等、様々なインフラ整備に取り組んでいます。また、都市部ならではの高い管理水準を求められる中で、日々、インフラの維持管理にも努めています。

⑤丹後土木事務所

管内では、日本海側国土軸の一翼を担う山陰近畿自動車道の早期全線開通に向け、網野～久美浜間のルート確定や京丹後大宮IC～(仮)網野IC間の整備を促進するとともに、アクセス道路の整備にも取り組んでいます。また、主要な幹線道路のバイパス工事、頻発する豪雨等から住民を守る河川改修や砂防・急傾斜地崩壊対策施設の整備のほか、日本三景の一つである天橋立の松並木保全など多様な事業を実施しています。

⑥南丹土木事務所

京都府のほぼ中央に位置する南丹地域は、都市の利便性と豊かな自然が調和した地域です。令和2年に京都スタジアムが亀岡市にオープンし、新たなまちづくりの拠点となっています。府内一の管内面積を有し、市街地から山間部まで府道・一級河川等を数多く整備し、多岐にわたる現場を持つ事務所です。また、本年、京都丹波地域において「全国都市緑化フェア(京都丹波みどりの里まつり)」が開催され、「食農・環境・アート」をテーマに、里山の自然や地域文化を活かした庭園展示や体験型イベント、交流・学びの場が展開され、広域的な地域活性化と魅力発信が進められています。当事務所では、大規模なイベントを見据え、公園整備や景観形成、アクセス道路の整備などを通じて、広大なエリアを舞台に、地域の魅力向上に取り組み、暮らしを支えるインフラ整備と地域の未来づくりの両方に携わることができるのが特徴です。



京都府土木職ワンデイ仕事体験 ～各事務所の説明③～

⑦流域下水道事務所

京都府では、4つの流域下水道事業を進めています。その中で桂川右岸地域では、大雨により浸水被害に悩まされてきた歴史があり、浸水対策として、雨水を貯留し排水する「いろは呑龍トンネル」の整備を進めています。洛西浄化センターには地下神殿のような調整池も完成しています。また、開発が進む府南部地域からの下水を受け入れるため、八幡市にある洛南浄化センター内に処理能力を向上させる施設の増設を進めています。

⑧中丹西土木事務所

広域なエリアでの交流・連携を促進するため福知山市と兵庫県を結ぶ国道429号において令和7年6月には榎峠トンネル(仮称)が貫通し、令和8年度の完成を目指し、榎峠バイパスの道路整備を進めています。また、福知山市街地の浸水対策として、弘法川、法川及び大谷川の河川改修事業に取り組む等、住民が便利で安全・安心に暮らせるまちづくりを進めています。

⑨山城南土木事務所

学研都市をはじめ開発が進む西部と、茶畑が広がり、自然豊かな東部の各地域の特性を活かしながら、バランスが取れたまちづくりに取り組んでいます。管内の市町村を繋ぐ国道163号などの道路整備や、都市開発における治水安全度の向上を図るための河川改修事業のほか、土砂災害を防止する砂防事業、関西文化学術研究都市記念公園(けいはんな記念公園)の改修事業などにも取り組んでいます。

